



大村市まち・ひと・しごと創生の全体像

～「行きたい！働きたい！住み続けたい！」まちの実現を目指して～

人口ビジョン

中長期展望

長崎県内13市の中で唯一増加し続ける人口を、更に増加させる施策の展開

～子育てするなら大村で～
子育て支援の充実
(2030年に出生率 2.1)

～大きなチャンスを活かす～
雇用の確保
(新工業団地、新幹線)

～人が集う魅力的なまちへ～
活気あるまちづくり
(定住・交流人口拡大)

2025年の人口
10万人
2060年の人口
9.8万人

総合戦略(2015～2019年度の5か年)

基本目標

1 子育てしやすいまちづくり

【数値目標】
・合計特殊出生率 1.90
(2013年実績1.82)

2 魅力あるしごとづくり

【数値目標(5か年累計)】
・創業支援塾を介した創業件数 50件
(2014年度実績0件)
・新工業団地就業者数 500人
(2014年度実績0人)
・第1次産業新規就業者数 40人
(2014年度実績7人)

3 住んでみたい、訪れてみたいまちづくり

【数値目標】
・観光客延べ数 135万人
(2014年度実績119万人)

4 安全・安心で快適に暮らせるまちづくり

【数値目標(5か年累計)】
・転入超過数累計 3,000人
(2014年実績285人)

施策の基本的方向

◎出会いから結婚・妊娠・出産・子育てまでの切れ目のない支援と世界の未来を担う子どもたちの教育環境の整備促進
【主なKPI※】
・結婚相談窓口の開設数 0か所⇒1か所
・第3子以降出産した保護者への出産祝い金支給件数 0人⇒250人
・子育て支援センター登録児童数 7,188人⇒7,500人

◎地場産業の育成や新たな産業の創出による雇用の場の確保
◎農林水産業全体の所得向上による多様な担い手の確保
【主なKPI】
・市内高校卒業者の市内企業への就職率 13%⇒20%
・45歳未満の第1次産業就業者数145人⇒170人
・第1次産業販売額 56.8億円⇒61億円

◎国内外との交流人口拡大と、魅力ある観光地づくり
◎移住・定住の促進
【主なKPI】
・市内宿泊施設の延べ宿泊者数 21万人⇒24万人
・5か年間の移住相談件数 33件(～2014年度)⇒50件(2015年度～)

◎快適に住みややすく賑わいあるまちづくりの推進
◎誰もが安全・安心に暮らせる地域づくり
◎住み慣れた地域で生き活きと暮らせる都市づくり
【主なKPI】
・誘導区域(都市機能・居住)0か所⇒4か所
・中心市街地歩行者通行量の増加数 10,355人⇒11,000人

主な取組

- 結婚相談窓口の開設及び婚活支援
- 第3子以降出産祝い金事業
- 子ども医療費助成の充実
- 小規模保育事業など地域型保育事業への取組
- 幼児教育から義務教育までの連携
- 学校における地域人材の積極的活用
- 新工業団地整備事業
- 産業支援センター設置事業
- 企業間連携及びマッチングによる産業振興の促進
- 創業支援塾開催事業
- 農業後継者育成支援事業
- マーケティングなどを踏まえた農水産物のブランド化
- 体験や特色あるメニューを活かした着地型観光や民泊ツアーの推進
- 大村湾の特性を活かしたイベントや観光メニューづくり
- 長崎観光最後の1時間を思い出に残すキャンペーン
- 大村の魅力を積極的に発信するシティプロモーションの展開
- 新幹線を活かしたまちづくり
- 長崎空港の新規路線開設、チャーター便誘致及び24時間化の促進
- 県立・大村市立一体型図書館(仮称)と連携した賑わいの創出
- 地域包括ケアシステムの推進、拠点づくり

※KPI(Key Performance Indicators)：成果目標として各施策を客観的に検証できるようにする指標